

道

2024・7・24

通信 No 1790



◆本日の練習 7月24日(水) 6時30～ 岡野中 小坂先生 二宮先生
鶴(1集 P54) 満州の丘に立ちて(3集 P62)

大空へ

◆次週練習 7月31日(水) 6時30～ 岡野中 清水先生 小坂先生
ヴォルガの舟曳歌(プリント) 収穫の歌(1集 P38) 心さわぐ青春の歌(1集 P28)

中山先生に感謝を込めて

昨年、合唱団「道」の54周年定演の打ち上げの際に、中山先生がご自身のお言葉で、ご病気の事と今ある時間を奥様、智美様と大切に過ごされている様子を改めて知りました。その後いつも中山先生の事を想っていたのは、合唱団「道」の皆さんであり私も同じでした。

6月7日の55周年の定期演奏会の舞台上で「道」と「百万本のバラ」の指揮をして頂いた事は嬉しく、感激し、有難く「奇跡」神様からのギフトであったと思います。

中山先生の感謝と思い出は限りなくあり、言い尽くせないのですが少しでも記させていただきます。ロシア演奏旅行で、毎朝中山先生はバスの中で何かしら面白いギャグを飛ばして私達を笑わせて下さりました。見知らぬロシア人のお客様の前で演奏する時もいつも穏やかに笑顔で指揮の下、私達は安心して演奏をする事が出来ました。日本人墓地の前で、バイカル湖の船上でアコーディオンを弾いて下さり、自ら大きな声で歌って下さりました。合宿では、夜遅くまで先生のアコーディオンで歌え、なんと贅沢な時間だったか改めて思い出します。そして全曲、全調で弾ける先生は素晴らしいなと感激しました。

上郷森の家での合宿時、中山先生と青山先生と3人で話している時に青山先生が中山先生に「生涯現役で(道の)指揮をして下さい。」と話されました。中山先生は笑顔で頷かれ「青山先生僕の後にはヨロシクね」と3人で笑いあったのを、先月の舞台上で思い出しながら先生の指揮で歌いました。中山先生は正に青山先生とお約束した通りに、生涯現役で合唱団「道」を指揮して下さいました。

そして沢山のロシア、ウクライナ他の合唱曲、伴奏の編曲を制作して下さい有り難うございました。私達は大切に歌い継いでまいります。これまで有り難うございました。

どうぞ天国では青山先生と楽しくお話しなさってください。

いつか先生の故郷の四国のお寺を、「喜びの歌」を歌いながら巡ってみたいです。

最後に55周年の舞台に中山先生に付き添い、お連れ下さった奥様と智美様に心からお礼を申し上げます。

小坂 幸世

◆岡野中学校 工事のおしらせ◆

期間 2024年7月23日(火) ～ 8月26日(月)の予定 夏休み期間中

場所 音楽室への通路 工事が始まらないと詳細不明です。注意をして出入りしてください。